

ご意見

内容
六ヶ所村に住む高橋です。今日の再処理施設のウラン試験を聞いて、想定されるトラブル等を示していただいて、そんなに心配することもない様に感じました。これからも安全第一にウラン試験を行っていただき、本格操業に向け、日本原燃さんに頑張っていただきたいと思います。
今日のご丁寧な説明をいただき、解り易く大変安心いたしました。原子力発電も再処理も、立地から長年かかって操業されるものであります。地元などの理解を得るためや安全を考えるためでありましょう。これからも安全第一に考えていただきます様をお願いします。
村民としては、ここまで巨大な施設を建設したのだから、きちっと営業運転までもって行ってほしい。けっして負の遺産にしてほしくない。六ヶ所村のイメージダウンはさせないでほしい。そのためには試験は行すが、トラブルが起こったら、きちっと公開して、状況を説明することが重要。
地元の住民としては、大した事もないのに、大げさな見出しで驚かされるのは大変迷惑である。公表に際しては、影響に関する点をしっかり説明して頂きたい。そういう意味で今日の説明の中には、参考になる点があり、良かった。
今後のウラン試験、アクティブ試験を確実に安全に進めていただきたい。また、何かのトラブル等があった場合には、地域住民へすみやかに説明していただきたい。
安全を第一に今後、ウラン試験、アクティブ試験、操業と着実に進められる様、期待しております。
先行施設におけるトラブルの事例を聞き、ある程度理解が出来た。いずれのトラブルでも環境への影響はないといわれ安全性に大きな問題はないと思った。トラブル発表の予想の中で軽微なものでも作業の習熟度、不足などによる汚染があげられているが、作業技術の高度化を図ってほしいものである。
村民にとってトラブルが起こった場合、施設外に放射線の影響があるかどうか心配。そのことについてはっきり公表してほしい。試験をやらないと先に進まないのだから試験をしたとしても、慎重に、公開を第一にお願いしたい。
将来のエネルギー事情を考えたとき、使用済燃料のリサイクルは絶対必要だと思います。再処理工場の試験の中で、ウラン試験が一番気を引きしめてかからねばいけない所と思います。 いくら時間がかかろうとあせらず不具合なところが出て来たら、改善しながら前に進んでほしいと思います。住民の一人として原燃さんの技術を信頼しながら見守っていくつもりです。
地元に住む住民ですが何回か見学等で説明を受けたり本日の説明で余り心配はないように思われますが、今迄の例でチェックミスが多いように思われました。人はやはり自分のした事に先入観があって、同じ人が何回しても効果がえられないと思いますので、チェックの人は複数の人でないといけないと思います。日本原燃さんはこのようなことのないように頑張って居られる事と思いますが、技術面はすぐれていると思いますので、以上のことに気をつけて操業していただきたいと思います。よろしくお願い致します。
今回の説明会が安全協定を前提に県としての条件を受け入れた形でこのような議論がなされることは、本意ではないように考えますが、130項目の予想されるトラブルについて、的確な対応が予めシミュレーションされていること自体、評価するところであり、今後も更にこのような危険予知活動を積極的に推進して頂きたい。

ご意見

内容

天然資源に乏しい日本にとって、必要な資源を輸入に頼らず、しかも廃棄処理からエネルギーを再生するという点で、二重のメリットがあります。再処理工場は、日本で独自にエネルギーを作り出すという点で、はかり知れない経済的相乗効果をもたらし、重要な役割を担っているといえます。石油価格は現在高騰しており、中東の情勢又は、世界情勢によっては左右されます。現在、アメリカではガソリン価格が3倍になったと聞いております。日本でこのような現象が起こらず、かつてのオイルショックのように石油価格が高騰することがないのは、代替エネルギーが確保できていると想定されます。

原子力エネルギーは日本にとって欠かせないものですが、安全性が確保できてこそ、欠かせないものと言えます。その点で今回安全性に関して想定されるトラブルに対するリスクマネジメントを公表することによって、外部にコミュニケーションを図っていくという方針は高く評価しています。